

この環境が、私をつくる。

ここは、私を成長させてくれる場所。視野や可能性を広げ、社会に貢献できる力を育んでくれる場所。

愛知医科大学看護学部の強みは、最先端医療を提供する大学病院が隣接していること。

そして、知的好奇心を刺激する多様な人々つながり合えること。

「豊かな人間性」、「国際性」、「地域社会への貢献」を大切にしながら、

質の高い思いやりのある看護を提供できる看護職者を育成します。



CONTENTS

- 03 ポリシー・メッセージ
- 05 大学病院
- 07 SPECIALISTS VOICE・就職実績
- 09 在学生メッセージ
- 11 カリキュラム・学びのサポート
- 13 教養科目群
- 15 専門基礎科目群
- 17 看護学専門科目群
- 19 演習・実習
- 21 資格取得と国家試験対策
- 22 国際交流
- 23 大学院
- 24 看護実践研究センター
- 25 キャンパスライフ
- 27 育みの環境
- 29 私たちのリアルボイス
- 31 クラブ&同好会・年間スケジュール
- 32 NAGAKUTE CITY GUIDE
- 33 奨学金制度・Q&A
- 34 AMU NEWS・沿革

HUMANITY 豊かな人間性

相手の気持ちを思いやるあたたかな感性や大きな包容力、人とまっすぐ向き合えるコミュニケーション能力を養います。

教育のキーワード H.I.C

INTERNATIONALITY 国際性

海外の看護研究者などとの交流の中で、先進的な技術を学び、国や文化の違いを越えた広い視野と国際感覚を身につけます。

COMMUNITY 地域社会への貢献

地域社会の人々の健康増進や教育に役立つよう、保健・医療・福祉などの専門職スタッフと連携して、情報交換や共同研究を行います。

POLICY & MESSAGE

学是

ぐがんこうきゅう

具眼考究

「具眼」とは、江戸中期の画家で近年脚光を浴びている伊藤若冲の言葉として知られていますが、「確かな眼」、「見通す眼」、「眼力」、「慧眼」といった意味であり、医学的には「正しくみる」ことを意味します。「みる」とは「診る」、「見る」、「観る」、「視る」のすべてを含み、個々の患者の正確な病態とともに生物学的、心理学的、経済的、社会的なすべての視点に立った包括的、全人的に患者を把握する感性を意味します。さらに卓越した研究・教育それに大学の正しい未来の方向性の洞察には「具眼」が必要です。「考究」とは、「具眼」によって得た神髄を深く考え、それに対して正しく対処して究めることを指します。

教育理念

人間の尊厳を重んじる豊かな感性と思考力を持ち、対象となる人々と共に健康と幸福を追求し人間的に成長する看護を提供できる専門職者を育成します。科学の進歩と国内外の社会・医療環境の変化に幅広く対応できる質の高い実践者を育成します。また、教育・研究者としての資質を有し、看護学の発展に貢献する看護専門職者を育成します。

教育目標

- 1 思いやりのある豊かな人間性を持ち、人間の尊厳と権利を擁護する倫理的判断力を持つ人材を育成します。
- 2 科学的に分析し、明晰かつ批判的・発展的・論理的に思考するクリティカルシンキング能力を持つ人材を育成します。
- 3 看護専門職者として、対象となる人々の健康と幸福を追求し、科学的根拠に基づく看護を提供できる能力を育成します。
- 4 看護専門職者としての自律性を育むとともに、保健・医療・福祉の連携・協働に取り組む能力を育成します。
- 5 グローバルな視点を持ち、地域社会の健康増進に貢献する人材を育成します。
- 6 生涯学習に主体的に取り組む、教育・研究者としての資質を持ち、実践科学としての看護学の発展に貢献する人材を育成します。

理事長

祖父江 元
SOBUE Gen

看護学を通して未来へ向けたキャリアパスを描いてみませんか。

少子高齢化が急速に進展してきており、これに伴って疾病構造が大きく変化してきています。また一方では医療が高度先進化してきています。このような大きな変化に対して、医療や看護のあり方も大きく変化してきています。このような社会や医療の変化に対応できる医療人の育成が大きな課題であり、目標となってきています。

愛知医科大学では1971年に医学部の設置が認可された後、2000年に看護学部を設置しました。この間多くの優秀な看護師・保健師を送り出し、医療界に貢献してきました。看護師国家試験の合格率はこの数年100%を維持しております。また大学院では高度実践看護師コースを設置し、専門看護師や診療看護師の育成など、より高い専門性をめざすベシヤリスト養成のための努力を続けています。

愛知医科大学看護学部では、学ぶための環境が揃っています。熱意を持った優秀な教育陣のもと、講義とともに演習・実習が連動されている実践的な学習プログラム、高度先進医療を提供している愛知医科大学病院での実習や地域の介護施設、保健所、病院などでの実習、海外の提携大学（オウル

大学、ケース・ウェスタン・リザーブ大学、マハサラカム大学、サンディエゴ大学など）への短期交換留学などを始め、基礎力とともに幅広い視野を養うための教育環境が揃っています。

看護は人の生から病気に至るに死に至る、人の生涯にかかわる仕事であり、それぞれの患者さんに寄り添い、ともに乗り越える力を養ってほしいと思います。これには知識とともに経験が必要で、生涯にわたって学ぶ姿勢を持ってほしいと思います。また一方看護師や保健師の進路は、最初に述べた社会の高齢化、疾病構造の変化、高度先進化に伴い大きく広がってきています。より良い看護や健康維持・増進に貢献する力が基本的に重要ですが、その中でも特に看護の専門性をめざすさまざまな資格が広がってきています。加えて地域医療、医療連携、公衆衛生、さらには治験コーディネーターなど領域が広がってきています。また今までは医師の仕事だったものが看護の領域に入ってきています。

私たちは皆さんの各々の個性にあった学びと経験の中で今後のキャリアパスの形成に向けた場と人とのつながりを提供したいと思います。

看護師・保健師の可能性を拓ける
最先端病院で学びませんか。

愛知医科大学は、1972年医学部単科として建学され、2000年に看護学部を、2004年に大学院看護学研究科を併設しております。

教育においては、学生専用電子カルテ端末、Aidle-K (Learning management system)、e-Portfolio (学習履歴登録) の利用に加えて、総合学術情報センターにICT支援部門を設置しICT教育環境を充実させました。その結果、第108回看護師国家試験、第105回保健師国家試験合格率はそれぞれ100%、93.3%と極めて優れた成績を示しております。

実習を行う附属病院は、時間価値を最大化する新たなコンセプトに基づいてハード・ソフトを考え抜き、2014年5月に開院しました。患者・職員動線を短縮させ、フロントヤードとバックヤードを明確に区別し、職員のプライバシー保護を実現しました。NAVITという患者案内システムを導入し、待ち時間短縮に加えて待ち時間の有効利用を可能とする事により患者満足度は97%に達しております。全病棟の医療材料配置は同一場所とし、SPDスタッフが常時補充を行う定数管理システム

とし、病棟や外来にはエアシューターを備えて迅速な検体移送を可能とする等、看護師が本来業務に特化できる環境を整えました。また看護師外来を設置し、看護師の新たな役割を創出するように工夫しています。病床稼働率94%、平均在院日数10日と、高度急性期・急性期医療を行う実習病院としては理想的な環境であると思っております。

キャンパスのある長久手市は、名古屋市東部に隣接し、全国住みよさランキング総合評価が2位、人口増加率は5年連続10%を超えている「住みたい街」であります。緑豊かなキャンパスは26.4万㎡（東京ドーム5.5個）の広さがあり、名鉄バスのハブともなっており、通学には大変便利です。

人生の基盤形成期を理想的な生活・教育環境の下で過ごし、医療人として新たな可能性を広げてみませんか？

学長

佐藤 啓二
SATO Keiji



看護学部長

坂本 真理子
SAKAMOTO Mariko

多様な人々との繋がりのもと
看護や健康に関する知をともに創造し発信しよう。

少子高齢社会が進展し、国の保健医療福祉システムが大きく変化する中で、看護専門職者の役割も医療機関や地域社会で拡大し、高度化・多様化しています。社会の変化に対応でき、看護専門職者に必要な能力を備えた質の高い人材を育成するため、看護学士課程の教育内容の充実を図ることが必要と考えます。

愛知医科大学看護学部では、2000年度に設立されて以来、豊かな人間性 (Humanity)、広い視野と国際感覚 (Internationality)、地域社会への貢献 (Community) を教育理念とした教育を行い、愛知県を中心とする多くの優秀な看護師・保健師を輩出し、今春16回生を送り出しました。

看護学部では、少人数の学生を対象にしたアドバイザー制や1学年次生から開始されるゼミナールなど、学生の個性に合わせた学習支援や学生生活の支援を行っています。看護学の学修では講義・演習・実習の連動性を高め、統合できるように、隣接する高度医療機関である大学病院や学外実習機関の指導者と協働した支援の仕組みを充実させ、看護学を学ぶための支援的環境を整えています。さらに愛

知医科大学が包括的提携を結んでいる自治体や地域住民と協力して、学生が教員とともに健康教育や看護活動に参加する機会も積極的に設けています。看護学部は、米国のケース・ウェスタン・リザーブ大学、フィンランドのオウル大学、タイ王国のマハサラカム大学などの海外の大学と提携を結んでおり、短期留学制度など活発な国際交流も行っています。今後も国内外の多様な文化や価値観を理解し、視野を広げる機会として学生の皆さんに積極的に活用していただきたいと思います。

また、看護学研究科修士課程には、「修士論文コース」の他に、高度な看護実践家をめざす「専門看護師コース」及び「診療看護師コース」を設置しており、教育、研究、看護実践のスペシャリストを育成するためのキャリア支援体制を確立しています。

愛知医科大学看護学部は、多様な人々との繋がりのもと学生の皆さんが知的好奇心をもち、看護職として必要な資質を育むことができる学舎です。学生の皆さんとともに、看護や健康に関する知を創造し発信できる、わくわくするような学習環境を創っていきます。皆様のご入学を心よりお待ちしております。



地域看護学(看護学博士)
名古屋市衛生局(当時)の保健師として勤務。青年海外協力隊にてマレーシアへ派遣。愛知県立看護大学(当時)を経て2000年より本学看護学部へ入職し、2011年より教授。



本学大学病院に
配備された
愛知県内唯一の
ドクターヘリ

大学病院の高度救命救急センターでは、スタッフが24時間体制で待機し、高度な救急救命医療を可能にしています。また、全国41都道府県(51機)、愛知県内では唯一のドクターヘリを2002年から配備。救命率の向上、後遺症障害の軽減を最大の目的にしたドクターヘリには、医師、操縦士、整備士とともに常にフライトナースが同乗し、1分1秒を争う緊迫した現場で活躍しています。本院には現在6名のフライトナースが在籍し、年間約400回程度の出動に対応しています。

最先端の現場から学ぶ

愛知医科大学病院

県下唯一のドクターヘリを配備するなど、高度医療を提供する特定機能病院である愛知医科大学病院。環境に配慮して建てられた病院(中央棟)は、高度専門医療機能や救急医療機能のさらなる強化・充実などを実現。地域の高度化・多様化する医療ニーズに対応できる医療体制を整えています。

外来患者数

1日平均 **2,654**名

※いずれも2018年度実績

入院患者数

1日平均 **737**名



ハイブリッド手術室

血管撮影装置と手術用寝台、手術支援機器、周辺設備などを統合したハイブリッド手術室を設置。低侵襲で高度な治療が可能です。



小児科外来待合壁面

色鮮やかな壁面で埋め尽くされた待合壁面。子どもたちを癒し、楽しませることで、診療・治療への不安を和らげます。



高精度放射線治療装置 (TrueBeam STx)

がんをピンポイントに照射する定位放射線治療や強度変調放射線治療、画像誘導放射線治療を短時間かつ高精度で行うことができます。



屋上リハビリテーション庭園

リハビリテーションセンターに隣接した屋上にある庭園。季節を感じ、開放感あふれる中でリハビリテーションを行うことができます。



災害に強い病院 基幹災害拠点病院

2016年4月に発生した熊本地震では、全国からDMAT(災害派遣医療チーム)が続々と被災地入りする中、愛知医科大学病院DMAT(2チーム)が先遣隊としていち早く現地に派遣されました。愛知県は、南海トラフ巨大地震が想定されるなど、大規模災害への対応力が求められており、基幹災害拠点病院でもある愛知医科大学病院の存在感は増すばかりです。



24時間対応可能な 高度救命救急センター

重篤な患者さんを受け入れる高度救命救急センター。スタッフが24時間体制で待機し、複数の診療科領域にわたる重症な救急患者に対し、高度な医療を総合的に提供します。また、大規模災害が発生した場合、本センターが大学病院の中核として機能。さらに薬毒物分析センターも併設されており、バイオテロが発生した場合、使用された薬品の解析も行うなど、地域医療の重要な役割を担っています。



診療科一覧

- | | | |
|--|--|---|
| 消化管内科
肝胆膵内科
循環器内科
呼吸器・アレルギー内科
内分泌・代謝内科
神経内科
腎臓・リウマチ膠原病内科
血液内科
糖尿病内科
精神神経科
小児科
消化器外科
心臓外科
血管外科 | 呼吸器外科
乳腺・内分泌外科
腎移植外科
脳神経外科
整形外科
皮膚科
泌尿器科
産科・婦人科
眼科
眼形成・眼窩・涙道外科
耳鼻咽喉科
放射線科
麻酔科
総合診療科 | 形成外科
救命救急科
リハビリテーション科
睡眠科
感染症科
病理診断科
歯科口腔外科 |
|--|--|---|

中央診療部門等一覧

- | | | |
|--|---|--|
| 中央臨床検査部
病院病理部
中央放射線部
中央手術部
リハビリテーション部
高度救命救急センター
救急診療部
総合腎臓病センター
輸血部
中央材料部
臨床工学部
睡眠医療センター
痛みセンター
内視鏡センター
周産期母子医療センター | 栄養部
感染制御部
脳卒中センター
細胞治療センター
臨床腫瘍センター
緩和ケアセンター
糖尿病センター
周術期集中治療部
こころのケアセンター
脊椎脊髄センター
臨床研究支援センター
プライマリケアセンター
総合物流センター
医療福祉相談部
先制・統合医療包括センター | 栄養治療支援センター
人工関節センター
スポーツ医科学センター
てんかんセンター
脳血管内治療センター
造血細胞移植センター
病院経営企画室
医療安全管理室
医療連携センター
卒後臨床研修センター
医療情報部
薬剤部
看護部
病院事務部
医事管理部 |
|--|---|--|

※各科・各部の名称などは2019年4月現在のものです。詳細については、愛知医科大学ホームページをご覧ください。 <https://www.aichi-med-u.ac.jp/>

SPECIALISTS VOICE

思いを叶えた看護のスペシャリストたち

憧れや目標だった職業を現実のものにした看護職者の皆さんに、実際に働いて感じた喜びややりがいなどを聞かせていただきました。
これから将来を考えるあなたの中にはどんな思いがありますか。

就職・進学までの流れ



看護師資格を活かせる仕事

今後ますます活躍が期待される職種、看護師。看護の知識や技術を活かせる場所は多方面に広がっています。

大学病院	献血センター	社会福祉施設
地域医療支援病院	助産院	療養型の病院
一般の病院	クリニック・診療所	保育所
企業の医務室	保健所	学校の保健室



病棟看護師

思いや価値観を知ることが、
患者さんが望む看護につながる。

急性期の患者さんの看護を行っています。具体的には脳機能障害により日常生活が困難になった患者さんの身の回りのケアを行いながら、他職種と協働して、患者さんとその家族の退院後の生活を支援しています。学生時代の実習では、患者さんに寄り添い、ゆっくりと時間をかけて関わることで心を開いてもらえた経験から、良好な信頼関係を築くことが良い看護につながることを学びました。そのため常に心がけているのは、患者さんとその家族の方の思いや価値観を知ること。そうすることで患者さんと家族が望む看護を提供できます。やりがいを感じるのは、入院当初コミュニケーションさえも困難だった患者さんが歩けるまで回復しているのを見られたとき。今は経験値を上げることを目標に、さらなる知識・技術の習得に励んでいます。

新谷 愛美 SHINTANI Aimi
第14回(2016年度)卒業 愛知医科大学病院勤務

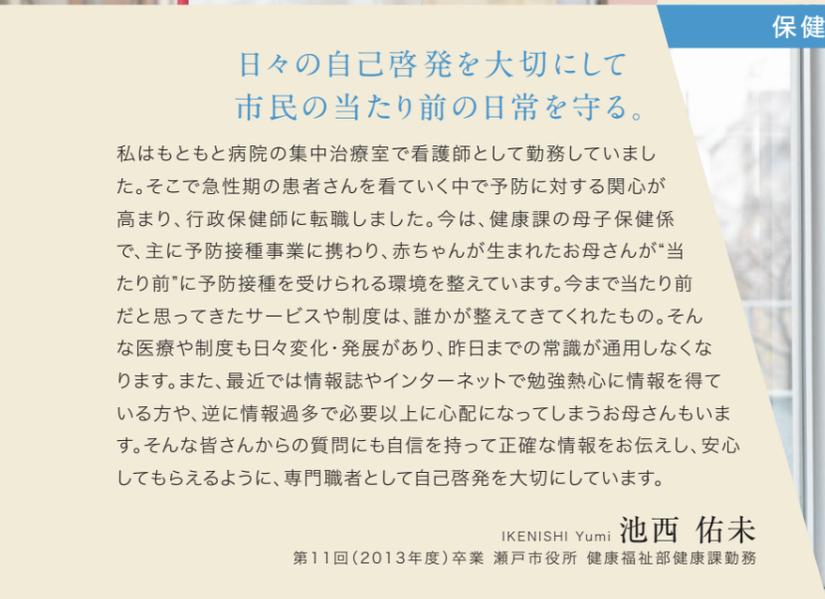


フライトナース

自分に対応した患者さんが
回復していくことに感じる喜び。

救急外来で5年ほど経験を積んだ後、フライトナースとして働く機会を頂きました。業務は病院外での看護実践となり、ドクターヘリで向かう現場では、他病院の医師や看護師、救急隊員との協力が欠かせません。さらに、急な症状の変化に困惑している患者さんやご家族に、少しでも安心してもらえるようなコミュニケーション力も重要です。そんなフライトナースは、一番初めに患者さんに関わりますが、その後の経過に携わることはありません。でも、自分に対応した患者さんがその後退院して、元の生活に近づいていくことに喜びを感じます。ドクターヘリ業務は、いろいろな職種の支えがあってできる仕事。常にお互いを尊重したチーム医療が大切です。今後はさらに経験を積み、この業務をたくさんの人に知ってもらえる活動もしていきたいです。

伊礼 リカルド IREI Ricardo
愛知医科大学病院勤務



保健師

日々の自己啓発を大切にして
市民の当たり前の日常を守る。

私はもともと病院の集中治療室で看護師として勤務していました。そこで急性期の患者さんを見ていく中で予防に対する関心が高まり、行政保健師に転職しました。今は、健康課の母子保健係で、主に予防接種事業に携わり、赤ちゃんが生まれたお母さんが「当たり前」に予防接種を受けられる環境を整えています。今まで当たり前だと思っていたサービスや制度は、誰かが整えてきてくれたもの。そんな医療や制度も日々変化・発展があり、昨日までの常識が通用しなくなります。また、最近では情報誌やインターネットで勉強熱心に情報を得ている方や、逆に情報過多で必要以上に心配になってしまうお母さんもいます。そんな皆さんからの質問にも自信を持って正確な情報をお伝えし、安心してもらえるように、専門職者として自己啓発を大切にしています。

IKENISHI Yumi 池西 佑未
第11回(2013年度)卒業 瀬戸市役所 健康福祉部健康課勤務



手術室看護師

手術という人生の一大事を
医療の最前線でサポートする。

手術室看護師の役割には、手術の進行に合わせて必要な器具を医師へ渡す「器械出し」と、手術中の患者さんの出血量や尿量の測定を行うなどの全身状態を見る「外回り」があります。手術室看護師にとっては日常的に行われる手術でも、患者さんにとっては人生の一大事。そのことをしっかりと心に留めて臨んでいます。また、手術中は、麻酔で眠っている患者さんの代弁者になれるように他職種との連携を心がけています。手術室に配属されて4年目になりますが、まだまだ経験したことのない手術もたくさんあります。看護師は人の命に関わる職種で、学ぶことが多く責任も重い仕事。でも、患者さんが元気になっていく姿を見ることができるやりがいの大きな仕事でもあります。これからもさまざまな手術に携わり、知識や技術を深めていきます。

MATSUDA Maki 松田 真季
第12回(2014年度)卒業 愛知医科大学病院勤務

就職実績 卒業生の主な進路(2014~2018年度)

看護師	愛知	岐阜	三重	静岡	その他中部	関東	関西	その他	保健師	進学
愛知医科大学病院 名古屋大学医学部附属病院 名古屋大学大学院 藤田医科大学病院 藤田医科大学ばんだね病院 刈谷豊田総合病院 公立陶生病院 協立総合病院 総合大雄会病院 豊川市民病院 トヨタ記念病院 豊田厚生病院 名古屋医療センター 名古屋掖済会病院 名古屋市立東部医療センター	名古屋市立西部医療センター 名古屋第一赤十字病院 一宮市民病院 江南厚生病院 安城厚生病院 小牧市民病院 津島市民病院 総合上飯田第一病院 中部ろうさい病院 大同病院 名古屋記念病院 名古屋セントラル病院 名城病院 東尾張病院 名古屋徳州会総合病院	愛知県がんセンター中央病院 あいち小児保健医療総合センター 一宮市民病院 一宮西病院 公立西知多総合病院 国立長寿医療センター 山下病院 岡崎市民病院 春日井市民病院 一宮市立木曾川市民病院 名古屋市立緑市民病院 八事病院 半田市立半田市民病院 偕行会城西病院	岐阜大学医学部附属病院 岐阜県総合医療センター 松波総合病院 市立恵那病院 大垣市民病院 木澤記念病院 三重大病院 伊勢日赤病院 済生会松阪総合病院 藤田医科大学七葉記念病院	富士市立中央病院 聖隷浜松病院 聖隷三方原病院 富山大学附属病院 相澤病院 松本協立病院 岡谷市民病院	東京大学医学部附属病院 筑波大学附属病院 昭和大学江東豊洲病院 慶應義塾大学病院 北里大学病院 順天堂医院 虎の門病院 関東労災病院 東京都立小児総合医療センター 国立成育医療研究センター 聖路加国際病院 新百合ヶ丘総合病院 湘南鎌倉総合病院 東京医科歯科大学附属病院 日本医科大学病院	セコム医療システム 埼玉医科大学病院 防衛医科大学校病院	滋賀県立成人病センター 京都第二赤十字病院 淀川キリスト教病院 大和郡山病院 大阪赤十字病院	岡山大学病院	名古屋市 春日井市 南知多町 みよし市 裾野市 牧之原市	愛知県医師会立名古屋助産師学院 名古屋市立大学(助産学) 名古屋医療センター附属名古屋看護助産学校 岐阜県立衛生専門学校(助産学科) 岐阜医療科学大学 助産学専攻科 日本赤十字看護大学院(国際助産学専攻) 昭和大学(助産学専攻科) 聖隷クリストファー大学助産学専攻科 京都医療センター附属京都看護助産学校 岡山医療センター附属岡山看護助産学校 広島国際大学助産学専攻科 熊本大学看護教諭特別科

在学生メッセージ ～学びの日々～

夢や目標に向かって
知識や技術を積み重ねていく日々。
看護のスペシャリストをめざす
先輩たちの声を紹介します。



体験を通して身についた 自ら考えて行動する力。

2学年次
OGURI Rena 小栗 怜奈
岐阜県/帝京大学可児高校出身

高度急性期病院が隣接する愛知医科大学なら、質の高い技術を学べると思って選びました。1学年次の科目、「基礎看護技術Ⅰ」では、患者さんへの接し方やケアの技術、声のかけ方を学修。患者役も体験することで、相手の立場になって考えられるようになりました。自分の技術の改善点も見つけやすく、何より、なぜこうしなければならないのか、どうしてこうしてはいけないのかという根拠を自ら考えながら行動する力が身についたことは大きな成長です。めざしているのは、どんな状況でも的確な判断をして正しいケアを患者さんに提供できる看護師。患者さんにとって身近な存在であり、よき理解者になりたいです。

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	—	臨床栄養学	医療英語	成人看護学概論	看護過程論
2	—	心理学	感染と看護	看護学原論	看護過程論
3	臨床薬理学	公衆衛生学	—	基礎看護技術Ⅱ	病態治療学Ⅱ
4	臨床薬理学	公衆衛生学	—	基礎看護技術Ⅱ	病態治療学Ⅱ
5	ヒューマン セクシュアリティ論	—	—	—	—



患者さんの生きる力を 引き出し、支える。

3学年次
NAGASAKI Miho 長坂 美穂
愛知県/金城学院高校出身

「療養生活支援論Ⅰ」の授業で学んだことは、エンパワメントの大切さです。長期にわたり病気を抱えながら生きてきた患者さんに関わる際、まず病気になる前から、どのようなことに苦しみ、どのような人生を送ってきたのかを理解すること、そして、病気を抱えながらも人らしく生きられるように看護師がパートナーとなり、患者さん自身の生きる力を引き出し、支えていく必要があることを学びました。将来は、たとえ患者さんが病気を抱えながら生きていかなければならない状態であっても、思いに寄り添い、その人が希望する生活を送れるように、解決策と一緒に考えていける看護師になりたいと思っています。

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	地域看護学援助論	老年看護学援助論	治療・回復過程援助論Ⅱ	地域看護学援助論	療養生活支援論Ⅱ
2	地域看護学援助論	老年看護学援助論	治療・回復過程援助論Ⅱ	地域看護学援助論	療養生活支援論Ⅱ
3	精神看護学援助論	看護研究方法論	療養生活支援論Ⅱ	精神看護学援助論	治療・回復過程援助論Ⅱ
4	ターミナルケア論	—	療養生活支援論Ⅱ	精神看護学援助論	治療・回復過程援助論Ⅱ
5	—	—	—	—	クリティカルケア論



強みを伸ばすことが 自己効力感を高める。

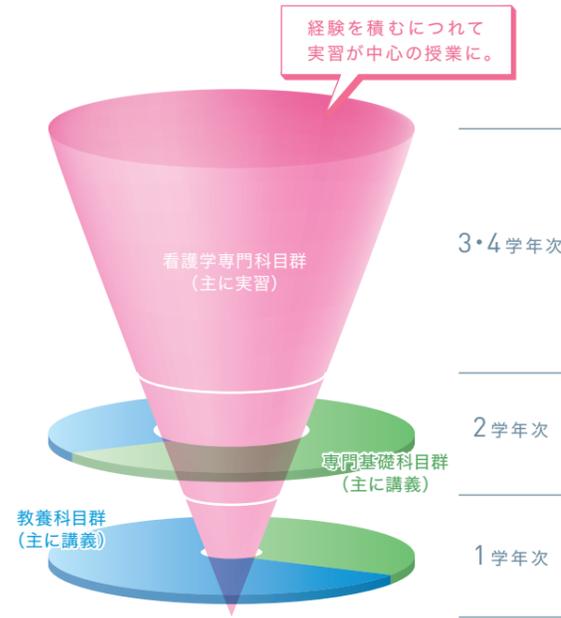
4学年次
IMAI Hitoshi 今井 均
愛知県/名東高校出身

今までの看護過程では、患者さんの問題ばかりに目を向けてしまいがちでした。しかし、療養生活支援についての学びを通して、私の中の看護観が変わりました。それは、患者さんの問題ではなく、患者さんの強みに焦点をあてること。この視点を得たことで、誰もが強みを持っている存在だと気づき、それを伸ばすことで患者さんがこうありたいと思う姿に近づいたり、自分ではできるという自己効力感につながったりするのだと考えられるようになりました。病院は患者さんにとって非日常的な環境です。治療に対する不安やストレスも感じることでしょう。将来は、それらを軽減し、安心・安楽を得られるような看護を提供していきます。



人間力を養う 4年間の学び。

1学年次は看護のスペシャリストとしての基盤となる知識を蓄えるために、講義を中心に学習します。実習は2学年次、3学年次と経験を積み重ねていき、4学年次では履修科目は実習が中心になります。各学年次の理解度に応じて段階的にステップを踏んでいくことで、豊かな人間性を形作る幅広い見識から専門的な知識と技術まで、スムーズな定着を図ります。さまざまな学びや経験を通して、看護に必要な不可欠な確に状況を判断する観察眼や、あきらめずに取り組む忍耐力など総合的な人間力を養います。



経験豊富な教員による 充実した 学びのサポート。



臨床教授制度

本学の看護学部には、実習教育の充実を図るために、大学病院の看護部と提携した教育制度「臨床教授制度」があります。この制度により学生たちは、大学病院での実習や大学病院に在籍する卒業生から丁寧な指導や教育を受けることができ、豊かな人間性と確かな看護実践能力を持った看護職者へ成長できます。

指導教員制度・ アドバイザー制度

学生の修学や学生生活について指導助言し、大学生活の向上を図ることを目的に、各学年次の学生7～8名に対し1名の教員をアドバイザーとして置いています。また、学年単位で行うことが望ましい学生生活上の連絡指導や父母の連携・懇談を行うために、各学年に1名の学年主任と2名の副主任を置くことで、安心して学習に取り組む環境を提供しています。

学生相談室

大学生活は、これからの自分をどのように形成していくか、どのような生き方を選択するのかをいろいろと模索しながら、悩みや課題を抱える時期でもあります。そんなときのために本学では、学生相談室を整備して、臨床心理士の資格を持った専門カウンセラーが相談・カウンセリングに応じています。

履修年次別授業科目構成表

●は必修科目、●は選択科目、
●は保健師課程では必修となります。

科目群	1 学年次		2 学年次		3 学年次		4 学年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
教養科目群 社会人としての豊かな人間性と幅広い教養を身につけます。	●文学 ●哲学 ●憲法学 ●経済学 ●文化人類学 ●政治学 ●情報科学 ●化学 ●数学 ●物理学 ●生物学	●教育学 ●音楽 ●統計学	●心理学 ●医療英語 ●手話 ●英語文献講読					
専門基礎科目群 専門職業人としての確かな基盤を築きます。	●形態機能学Ⅰ ●形態機能学Ⅱ ●運動の科学	●生化学 ●人間学 ●体育実技 ●病理学 ●感染・免疫学	●家族社会学 ●ヒューマンセクシュアリティ論 ●臨床薬理学 ●病態治療学Ⅲ ●病態治療学Ⅰ ●臨床栄養学 ●病態治療学Ⅱ ●公衆衛生学 ●生命倫理 ●病態治療学Ⅳ ●病態治療学Ⅴ					
看護学専門科目群 資質の高い看護を実践するための知識・技術を学びます。	●看護基礎論 ●看護入門実習 ●援助的関係論	●ヘルスアセスメント ●基礎看護技術Ⅰ	●看護学原論 ●基礎看護技術Ⅱ ●看護過程論 ●基礎看護学実習 ●成人看護学概論 ●感染と看護	●治療・回復過程援助論Ⅰ ●療養生活支援論Ⅰ ●リハビリテーションケア論 ●健康教育論 ●母性看護学概論 ●小児看護学概論 ●老年看護学概論 ●精神看護学概論 ●家族看護論 ●在宅看護学概論 ●地域看護学概論 ●国際看護学 ●学校看護学 ●産業看護学	●治療・回復過程援助論Ⅱ ●療養生活支援論Ⅱ ●クリティカルケア論 ●ターミナルケア論 ●治療・回復過程援助実習 ●老年看護学援助論 ●老年看護学実習Ⅰ ●精神看護学援助論 ●地域看護学援助論	●保健指導論 ●療養生活支援実習 ●母性看護学援助論 ●小児看護学援助論 ●老年看護学実習Ⅱ ●精神看護学実習 ●在宅看護学援助論	●母性看護学実習 ●小児看護学実習 ●在宅看護学実習 ●災害看護学	●公衆衛生看護学実習(保健師課程のみ開講) ●看護管理論 ●看護総合 ●卒業研究Ⅱ

教養科目群

幅広い知識と
教養を身につけ、
看護職者に欠かせない
豊かな人間性を育む。

医療に携わる者に求められる人間性。それらを豊かに育むため、文化、科学、言語など、さまざまな分野を幅広く学んでいきます。社会の一員として必要な知識と教養を身につけていくことは、よりよい看護職者になるための基礎をつくっていくこと。たとえば語学を学ぶことは、知的国際性を磨くことにつながり、科学を学ぶことは、論理的な思考を蓄えることにつながります。そうした学びのなかで得られた知識は、あなたの人間性を育て、人とのコミュニケーションの助けとなっていきます。どんなことにも好奇心を持って、広く深く理解し、自分を磨いていきましょう。

Student's Voice

患者さんに寄り添い気持ちまでくみ取れる看護師をめざして。

「英語」の授業では、医療現場で役立つ英語と、看護の場面を実際に想定した会話表現を学んでいます。近年、病院にも外国人の患者さんが増えており、2020年には東京オリンピックが開催されます。この先、さらに外国人の人数が増えることに伴って、多言語で多文化の患者さんと接するケースも増えることでしょう。そうした場面で英語を話すことができれば、看護の幅も広がると思います。将来の目標は、患者さんとその家族の心を支えられる看護師。そのためにも、看護の知識や技術の向上をめざして日々学び続けるとともに、ただ看護を行うだけでなく、患者さんに寄り添って気持ちまでくみ取ることができる看護師になりたいと思っています。

砂村 早彩 SUNAMURA Saaya
2学年次 愛知県/高蔵寺高校出身



人文科学

人の精神的な活動を、看護の視点からとらえます。

人文科学とは、哲学・歴史・音楽など、人類の精神的活動に関する学問を指します。どの科目も知識を学ぶだけでなく、看護という視点からアプローチして、一般的な講義とは異なる興味深い内容を展開していきます。

文学	哲学	心理学
教育学	音楽	

社会科学

現代社会への関心を高め、洞察力や論理力を養います。

社会生活から生じる、政治・経済・法律などの現象について研究する学問です。生活する上で当たり前と感じていた社会現象を、改めて概念的に捉えることで、問題意識と自分なりの理念を持つことができるでしょう。

憲法学	文化人類学	政治学
経済学		

自然科学

自然現象の基本原理を探り、理知的に思考する力を育てます。

実験・観察・数理の概念による自然科学は、看護学や医学との関わりが深い学問です。例えば統計学や生物学、物理学などに見られる法則は、診断や治療に応用されています。ここではコンピュータの活用とともに、自然科学を多面的に学びます。

情報科学	統計学	数学
生物学	化学	物理学

言語と表現

看護に必要なコミュニケーション能力を磨きます。

言語は人が持つすばらしい能力のひとつであり、円滑なコミュニケーションの要となるものです。日本語の表現の豊かさを知り読解力をつけることはもちろん、国際社会で活躍するための各国語、手話など、さまざまな言語的表現力を身につけます。

国語表現法	英語 I・II	手話
中国語	ドイツ語	スペイン語
医療英語	英語文献講読	教養ゼミナール



Teacher's Voice

幅広い知識の習得の先にある
豊かな人間性と考える力を身につける。



近藤 真治 教授
KONDO Shinji

医療英語

1990年ミシガン州立大学大学院コミュニケーション研究科修士課程修了。岐阜経済大学専任講師、福井大学医学部助教授、同教授を経て、2011年より本学看護学部教授。

よりよい看護職者となるためには、まずよりよい社会人であるべきという考えのもと、教養科目群では社会の一員として求められる知識と教養を身につけていきます。人類が積み上げてきた知の体系を幅広く学ぶことは、豊かな人間性を育むための礎ともなります。知識を得ることはもちろんですが、私が重視しているのは、それらの知識を自由自在に活用する力、つまり「考える力」を身につけること。実際の社会では、未知の問題に数多く遭遇することになります。そのようなときに解決の糸口を与えてくれるのが、この考える力なのです。学生たちには、どんなことにも好奇心を持って取り組み、広く深く理解し、次なる学びへと活かしてくれることを期待しています。

専門基礎科目群

人への理解を深めることで、
専門的な看護を
習得するための基礎をつくる。

看護とは、常に人と向き合う仕事。だからこそ、人への深い理解が欠かせません。専門基礎科目群では、教養科目群で深めた知識と教養をもとに、看護学の基礎となる人間理解に努めます。人という存在を「人間・健康・環境・看護」といった4つの概念で捉えることは、看護の対象となる患者さんへの理解につながり、より心のこもった温かい対応をするための力となるのです。さらに身体の構造、疾病の原因や成り立ち、治療方法といった医学の基礎知識を学び、多面的に健康へのアプローチなどを理解することで、より専門的な看護の知識と技術を習得する基礎を築いていきます。

Student's Voice

適切なケアを行えるように
疾患についての知識を身につける。

毎回、さまざまな科の疾患について学ぶ「病態治療学」の授業。体にはどのような特徴があり、どのような疾患があるのか、その疾患を治すにはどうすべきかなどを詳しく学んでいきます。病院で勤務する先生から実際のケガや病気の状態の写真や動画を見せていただくことで、文字や口頭の説明だけではわかりにくいことを学ぶことができ、理解をより深めることができました。この授業で身につけた知識は、将来の現場で、どう対処することが適切かを考えて行動することにつながる必ず役立つ知識だと思います。これからもそうした知識と技術をしっかり身につけた上で、患者さんと信頼関係を築き、一人ひとりに合った適切なケアを行えるようになりたいです。

渡邊 萌々香 WATANABE Momoka
3学年次 愛知県/旭野高校出身



人間の理解

まっすぐ向き合うために、人を深く理解します。

人間理解には、身体と精神の両面から見識を深めていく必要があります。身体面からは、実際に看護の現場で必須となる解剖学的知識や、生命維持と運動のメカニズムを習得します。精神面からは、心の通い合いや愛と性、生命倫理問題、社会と家族の関わりについて、グループワークやディスカッションを通して深く理解します。

形態機能学Ⅰ・Ⅱ	生化学	人間学
生命倫理	運動の科学	体育実技
家族社会学	ヒューマンセクシュアリティ論	



健康の理解

疾病の成り立ちと回復を学び、健康について考えます。

健康について理解するとともに、その健康を妨げる疾病の成り立ちと回復の促進を理解します。将来、看護職者として患者さんの援助をするために必要な、各診療科ごとにみた疾病の状態や診断、治療方法を習得します。また、薬物・感染・栄養といった観点からの保健活動について知り、健康を保つことの大切さを考えます。

病理学	感染・免疫学	臨床薬理学
病態治療学Ⅰ～Ⅴ	臨床栄養学	



環境の理解

地球環境や社会環境と健康の関わりを知ります。

よりよい環境を守ることは、今や現代人の使命ともいえるべき問題です。とりわけ健康を保つためには、周りを取り巻く環境との関係が大きく影響することを理解します。そして、たとえば学生にとっては学校、職業人にとっては職場というように、環境を理想に近づけるため、保健・医療・福祉の領域を越えた提案力を持って行動できる能力を養います。

公衆衛生学	環境保健学	疫学
保健医療福祉行政論	社会福祉学	



Teacher's Voice

生涯にわたり
看護の実践と研究を
続けていく土台をつくる。

専門基礎科目群では、医学関連領域全般や倫理に関することなどを学びます。内容は多岐にわたりますが看護専門職として生涯にわたり活躍する上で必要不可欠な内容です。時に難解と感じるかもしれませんが、大学でしか学べないことばかりです。しっかり学習し、専門職としてのしっかりした土台をつくってほしいと思います。



三浦 裕次 教授
MIURA Yuji

病態機能学
1999年金沢大学大学院修了後、石川県立中央病院血液免疫内科に勤務。ジョンズ・ホプキンス大学医学部研究員、米国立衛生研究所(NIH)職員を経て、2008年より本学看護学部教授。



看護学専門科目群

知識の習得と
実習の繰り返しによって、
看護職者としての実践力を
高めていく。

講義で学んだ知識は、実習によって実践され、そこではじめて身についていくもの。看護学専門科目群では、質の高い看護を提供するために必要な専門知識と技術を習得し、愛知医科大学病院をはじめとした医療や福祉の現場で実習を行います。一つひとつの技術の習得を積み重ねていくことが、やがて確かな自信となり、看護職者としての実践力を高めていきます。看護の対象ごとに異なる援助活動や、看護研究者の育成を視野に入れた総合的な看護を幅広く学ぶことで、看護を生涯にわたり学び続けていける基礎を築きます。

Student's Voice

実習を通して一人ひとりに合った
看護技術が必要なことを実感。

中学生のときのボランティア経験から福祉の仕事に興味を持ち、その後、高校の先生から医療技術が身につくからと勧められ看護師をめざすようになりました。「基礎看護技術」の授業では、寝衣交換や清潔ケア、注射や導尿などを、人形を使って学生同士で行います。その内容を実際に実習で患者さんに行いましたが、演習のようにうまくいかず、患者さんには個性があり、一人ひとりに合った看護技術が必要なことを実感しました。今後の臨床では、いろいろな状態の患者さんをケアすることになります。そのときに、この学びは、患者さんが安全・安楽に自立して行えるようにするにはどのようなケアを行えばよいかを考えるための基盤になると思います。



松永 尚也 MATSUNAGA Naoya
4学年次 愛知県/小牧南高校出身



基礎看護

人間理解に基づいて、主体的に看護を理解します。

看護の目的や対象、方法について本質的に理解することをめざします。倫理的な配慮に基づいた、安全で快適な看護技術を習得し、患者さんとの良好な人間関係を形成する能力を磨きます。

看護基礎論	看護入門実習	援助的関係論
看護学原論	ヘルスアセスメント	基礎看護技術Ⅰ・Ⅱ
看護過程論	基礎看護学実習	

健康レベル別看護

さまざまな健康レベルにおける看護方法を学びます。

病院での治療とその回復段階における患者さんへの援助、施設または在宅でヘルスケアを必要とする生活者とその家族など、健康レベルに応じた看護実践の必要性を学びます。

治療・回復過程援助論Ⅰ・Ⅱ	治療・回復過程援助実習	療養生活支援論Ⅰ・Ⅱ
療養生活支援実習	健康教育論	保健指導論
リハビリテーションケア論	クリティカルケア論	ターミナルケア論

ライフサイクル別看護

ライフサイクル各期の看護理論と技術を習得します。

小児・成人・老年というライフサイクル各期、また女性の母性という視点からみた身体的・心理的特徴や発達に応じた看護の目的や役割を理解し、ふさわしい援助技術を習得します。

母性看護学概論	母性看護学援助論	母性看護学実習
小児看護学概論	小児看護学援助論	小児看護学実習
成人看護学概論	老年看護学概論	老年看護学援助論
老年看護学実習Ⅰ・Ⅱ		



広域看護

主に地域や集団を対象とする看護を考えます。

看護の現場を広い地域や集団に移して、望ましい援助のあり方を考えていきます。心の健康と生活の関わり、小さな社会集団としての家族看護、地域看護、災害医療、国際看護などについて学びます。

感染と看護	精神看護学概論	精神看護学援助論
精神看護学実習	家族看護論	在宅看護学概論
在宅看護学援助論	在宅看護学実習	地域看護学概論
地域看護学援助論	学校看護学	産業看護学
災害看護学	国際看護学	公衆衛生看護学実習

総合看護

学びの集大成として、看護の専門性を究めます。

これまでの学びの集大成として、総合的な看護実践能力の習得と研究に取り組みます。自らの学習課題を明らかにして、特定の看護領域を深く学ぶことで、卒業後の進路についても考えていきます。

看護研究方法論	看護管理論	総合看護実習
看護総合	卒業研究Ⅰ・Ⅱ	

Teacher's Voice

看護師だからこそできることに、
人間を看る仕事の奥深さがある。



高橋 佳子 教授
TAKAHASHI Keiko

療養生活支援領域

2010年本学部療養生活支援領域に准教授として着任。2016年本学部および看護学研究科教授。成人看護学として療養生活支援領域(慢性看護学)を担当。他にはターミナルケア論、成人看護学概論、看護研究方法論等を担当しています。

看護という職業は、人の誕生から死に至るまで、人の生涯に関わる仕事です。看護師は、看護の対象となる人に関わるごとに、その人の喜びや苦悩、時に悲しみや怒りにも寄り添い、そうした状況を共に乗り越える体験をしていきます。「看護師だからこそできること」、これが看護の仕事の奥深さです。

看護学は、人間を対象としているため、人文科学や心理社会学、自然科学など広範囲で多面的な学修を必要とします。看護における大学での学修は、看護師という専門職として生涯にわたる学び方の基盤をつくることにあります。大学では、学生・教員・職員とともに、基礎的知識を身につけ、問題解決や課題を達成する展開能力、自由で楽観のある創造力を養っていきましょう。

演習・実習

相手の立場に立って
考えることが
応用のきく実践力につながる。

実習では、実際の看護体験を通して、これまで学んだ知識や技術をもとに活かしていきます。医療や福祉の現場で大切なことは、まず相手を深く理解しようとする事。患者さんの状況や感情の変化に応じて、柔軟に対応していくことが大切です。さらには、そこから人間的にも成長を図れるような演習・実習をめざしています。

Student's Voice

病気だけでなく、その人の生活や人生を知った上で行う支援。

慢性的な病を持ちながら生活している人々に対して、病気と折り合いをつけながら付き合っていくように援助を行う「療養生活支援」。病気だけでなく、その人の生活や人生を知り、退院後も一人の人間として社会生活を営んでいけるように病気のコントロール支援や退院支援を行います。実習では、患者さんと関わるのは入院中だけでしたが、その方の退院後の暮らしをより良いものにできるように、患者教育や援助を行うことにやりがいを感じました。私に看護師になるきっかけを与えてくれた祖母も夢見ていた看護師という職種。将来は、患者さんの人生に良い影響を与えることができるように確かな知識と技術を持ち、心に寄り添える看護職者をめざします。

饗庭 李乃 AIBA Rino
4学年次 長野県/飯田風越高校出身



Fundamental Nursing

基礎看護学

基礎看護学は、看護学の基盤・土台となる理論や技術について学修します。入院した患者さんの日常生活を支える技術(洗髪や全身清拭などの清潔の援助、食事や排せつ、移動の援助など)および診療補助にあたる与薬方法(筋肉・皮下注射)など教育用生体モデルを使用して学びます。ヘルスアセスメントでは、問診、視診、聴診、打診、触診などの基本技術による身体診察の方法と、所見の判断について学びます。さらに、1学年次前学期の看護入門実習では、実際の看護活動に触れ、患者さんの生活や健康について考えます。2学年次前学期の基礎看護学実習では、対象を理解し、看護上の問題を明らかにして解決するプロセス(看護過程の展開)について学びます。

Home Healthcare Nursing

在宅看護学

自宅や自宅に代わる生活の場で、その人なりの健康を主体的に生きる生活者と家族の生活のありようを理解し、ヘルスプロモーションと家族看護を基盤にQOL向上を支える在宅看護援助を学修します。地域で展開される在宅ケア活動の特徴や訪問看護師の役割を理解し、在宅ケア利用者や家族の自己実現を支える在宅ケアサービスのあり方について学んでいきます。実習では、近隣地域の訪問看護ステーションを中心に、多機関多職種と協働する看護展開を学びます。

Treatment & Recovery Nursing

成人看護学 (治療・回復過程)

健康状態が急激に変化した対象を理解し、対象の健康状態の回復を促進するための概念や理論を学びます。手術・治療により対象が受ける影響を予測し健康状態の維持・回復、および苦痛や不安を緩和し生活の質の向上のための看護実践を行う基本的能力を養います。また、急性期における多職種との連携・協働や看護の役割を学修します。

Maternal Nursing

母性看護学

女性とその子ども・家族を対象に、女性の生涯にわたる健康に対し、その人の持てる力を引き出し、女性と家族を支える看護を学びます。演習・実習では、妊娠・出産・育児期の母子とその家族の特性を理解し、家族の健康と生活、家族形成を支える看護実践を学ぶとともに、出産というライフイベントに関わることで生命の尊厳やそれに関わる人々の想い、取り巻く社会の課題などについて多面的に理解を深めていきます。

Chronic Illness Care Nursing

成人看護学 (療養生活支援)

療養生活支援(慢性看護学)は、診断時から終末期に至る長期にわたって療養を必要とする人と家族を対象とし、病気や障がいと折り合いをつけた生活を、対象者自ら構築していけるように支援する看護を学びます。慢性看護学のコア・コンセプトを基盤とした学修と併せて、臨床から地域・在宅への移行を支える多職種との連携・協働の意義と看護師の役割を学びます。

Pediatric Nursing

小児看護学

あらゆる健康レベルにある子どもと家族が、その子ども・家族らしくあるための看護について学びます。遊びや食事など日常生活を通して、子どもの成長・発達や子ども本来の姿を理解するとともに、尊厳の尊重や取り巻く社会について理解を深めます。また、病気や障がいなどのある子どもと家族について理解し、苦痛を緩和するとともに、成長・発達を支援していく具体的な看護の方法について、演習や幼稚園・病院などでの実習を通して学んでいきます。

Gerontological Nursing

老年看護学

加齢による身体的な変化や病気、障がいがあっても、その人らしい生活が送れるような援助方法を身につけることが目的です。お年寄り体験スーツなどで、高齢者の生活の困難さを自ら体感することにより、生活のあらゆる場面における援助方法を考えていきます。さらに、高齢者の生きてきた歴史を踏まえて、個人の健康の維持・増進、回復に必要な援助や支援体制について学びます。すべてにおいて、高齢者の生活を多面的に理解していくことが求められます。

Community Nursing

地域看護学

多様な年齢層や健康レベルに応じた人々の健康支援について学びます。地域看護学の基盤となる理念であるプライマリヘルスケアとヘルスプロモーションを踏まえた上で、予防的視点から地域の人々の健康水準やQOLの向上をめざす地域看護の概要について学んでいきます。

Mental Health & Psychiatric Nursing

精神看護学

人は、生きていくなかでさまざまな出来事に遭遇し「生きにくさ」と直面します。しかし、人には自分らしく生きていく権利があり、すべての人が変化と成長の可能性を持っています。精神看護学では「生きにくさ」を体験している人々がその人らしく生きていけるよう、さまざまな人とのつながりや自己実現をめざす援助を学びます。また、人との関わりのなかで生じた自らの気持ちを振り返ることで、看護職者のメンタルヘルスの理解を深めます。

Public Health Nursing

公衆衛生看護学

社会集団を対象とした地域のヘルスプロモーション活動に参加し、そこで暮らす住民や企業の社員とともに必要な支援のあり方を考え、実践していくことをめざします。実習では保健所や保健センター、企業などで実施されている健康相談や健康教育、グループ活動に参加して、看護実践の多様なアプローチやエビデンスを踏まえた公衆衛生看護の展開を学び、保健師としての基礎的な実践力を養います。

主な実習先

- 愛知医科大学病院(長久手市)
- 名古屋市立大学病院(名古屋市)
- 八事病院(名古屋市)
- 東尾張病院(名古屋市)
- 大同病院(名古屋市)
- 訪問看護ステーション(長久手市、瀬戸市、尾張旭市、名古屋市)
- 介護老人保健施設(名古屋市、日進市)
- 長久手市福祉部
子育て支援課管轄保育園、児童館
- 愛知県保健所
- 名古屋市保健センター
- 豊田市保健所
- 愛知県市町村保健センター
- 日本特殊陶業株式会社

※一例です



資格取得と 国家試験対策

国家試験合格に向けて強気にバックアップ。

スペシャリストとしての証であり、自分の未来への選択肢でもある資格。
本学では、資格を取得するための国家試験に全員が合格できるよう
万全の支援体制を整えています。

資格取得

本学で取得できる国家試験受験資格

看護師国家試験受験資格

療養の援助や診療の補助等を行う国家資格です。主な就職先は病院や診療所ですが、訪問看護ステーション、老人保健施設、福祉施設、海外での看護活動など幅広い分野で活躍できます。

保健師国家試験受験資格 (2017年度入学生から選択者枠が15名になりました。)

健康の維持管理、回復を指導する国家資格です。保健センター等で乳幼児検診等の母子保健活動、住民の健康相談を行います。病院では人間ドックや訪問看護部に配属されることが多いようです。

保健師国家試験合格者が申請により取得できる資格

養護教諭二種免許 (別途所定の科目を履修し、単位を修得する必要があります。)

養護教諭は児童・生徒の心身の健康管理と学校の保健指導の担い手です。身体上の問題を持つ児童・生徒ばかりでなく、心や精神を病んだ児童・生徒たちが抱える問題をやさしく受け止め、励ましていきます。

第一種衛生管理者免許

衛生管理者免許とは労働安全衛生法に基づく国家資格です。常時50人以上の労働者を使用する事業場で労働者の健康の管理確保と快適な職場環境づくりを専門家の立場から立案・実施していきます。

国家試験対策

1 国試対策を トータルにサポート

専門の講師を招いて実施する国家試験対策講座のほか、模擬試験の実施、医心館グループ学習室が割り当てられるなど、国家試験対策におけるサポートが充実しています。



2 就職ガイダンス

3学年次に就職試験に向けたガイダンスを実施しています。履歴書の書き方や、面接のコツ、言葉遣いなどを丁寧に指導します。



3 進路懇談会

本学を卒業し、看護師、保健師、助産師として活躍している先輩を招いて、実際に働いてみた感想や進路の決め方などの実体験を、気兼ねない雰囲気の中で聞くことができます。



2019年
看護師国家試験
4年連続
合格率 100%

	全体		新卒		既卒		
	合格者/受験者	合格率	合格者/受験者	合格率	合格者/受験者	合格率	
看護師	2019年	107 / 107	100%	107 / 107	100%	0 / 0	-
	2018年	101 / 101	100%	101 / 101	100%	0 / 0	-
	2017年	106 / 106	100%	106 / 106	100%	0 / 0	-
	2016年	111 / 111	100%	108 / 108	100%	3 / 3	100%
保健師	2019年	28 / 30	93.3%	27 / 29	93.1%	1 / 1	100%
	2018年	27 / 29	93.1%	27 / 28	96.4%	0 / 1	0%
	2017年	31 / 31	100%	31 / 31	100%	0 / 0	-
	2016年	42 / 43	97.7%	41 / 42	97.6%	1 / 1	100%

4年制大学卒業・社会人の方

社会人等特別選抜

地域・社会に開かれた大学として、高い志を持つ人材を幅広く受け入れています。

22歳以上で社会人経験のある方、4年制大学を卒業あるいは卒業見込みの方を対象とした制度です。本制度で入学された人たちは、社会人の経験を活かして学生たちのリーダー的な存在として活躍しています。

不安だった海外での経験を生かして 日本にいる外国人を支えたい。

高校卒業後に渡米して大学で心理学を学びました。そのときに、海外でクリニックにかかった際の不安な気持ちを学びに生かせると思い入学を決めました。愛知医科大学を選んだのは、留学ができることと病院併設などの充実した環境があったから。今は、先生や先輩、職員の方との距離が近く、気軽に相談できる雰囲気も魅力です。将来は、日本にいる外国人を支援できる看護師をめざします。



黒木 さおり
KUROKI Saori
4学年次 岐阜県/多治見西高校出身
米国アラバマ州立
サウスアラバマ大学出身

国際交流

豊かな国際性を育むため、看護先進国との国際交流を実施。

医療の現場においても、さまざまな場面で求められる国際性。
柔軟な国際感覚と幅広い視野を養うため、
アメリカ、フィンランド、タイ王国など看護先進国との間で、
教員の受入れや派遣、学生の短期留学を実施しています。

海外での新鮮な刺激が 学びのモチベーションに。

中村 遥香 NAKAMURA Haruka
4学年次 岐阜県/妻太高校出身



留学先のアメリカでは、日本と比べて在宅ケアの規模が大きく、病院との連携も十分に構築されていることにまず驚きました。また、印象的だったことは、ケース・ウェスタン・リザーブ大学の学生が主体的に地域に出て子どもたちの身体測定を行っていたことです。上級生が下級生を指導していることも新鮮で、リーダーシップ力の習得にもつながっているようでした。今回の留学で日本とアメリカの看護の違いを学ぶことができました。他国の学生との交流によって得た刺激が、勉強するモチベーションになっています。



文化や習慣に触れることで、 価値観が広がりました。

森田 絵万 MORITA Ema
4学年次 愛知県/金城学院高校出身



医療とともに文化や習慣も見てみたいと思い、タイのマハサラカム大学の短期留学に参加しました。訪問した病院の透析室では、日本同様、生活習慣病の増加が問題になっていることを肌で実感しました。また、村の家庭訪問へ同行した際には、医療従事者以外の方々が村保健ボランティアとして地域医療を支えていることに、コミュニティのつながりの強さと人々の温かさを感じました。医療だけでなく、その土地の文化や習慣にまで触れたことで、価値観を広げることができました。今後も視野を広く持って学び続けたいです。



提携大学



オウル大学
医学部健康科学センター/看護科学科

福祉先進国フィンランドは、高齢化社会を迎えた時期や高齢者の増加率が日本と非常に似ている国です。本学は、フィンランド中部の中心大学であるオウル大学との間で、教員の受入れと派遣を実施しています。



ケース・ウェスタン・
リザーブ大学
フランシス・ペイン・ポルトン看護学部

ケース・ウェスタン・リザーブ大学は、医学・看護学の分野における教育研究において米国内で高い評価を得ており、中でもフライトナーシングに関する分野では先進的な活動・研究が進められています。本学は、当大学のフランシス・ペイン・ポルトン看護学部との間で、教員の受入れと派遣、及び学生の短期留学を実施しています。



マハサラカム大学
看護学部

マハサラカム大学はタイ東北部の高等教育の中心を担う国立総合大学で、20の学部にて45,000人の学生が学んでいます。医療系に強い大学としても有名で、医学部、看護学部、薬学部、公衆衛生学部、獣医学部が互いに連携し、高いレベルの教育・研究を行っています。本学は、当大学の看護学部との間で学生の短期交換留学を実施しています。



サンディエゴ大学
ハーン看護健康科学学部

米国において、特に多種多様な文化を持つサンディエゴ。当地にあるハーン看護健康科学学部との提携により、南カリフォルニアやメキシコのヘルスケアシステムに関する研究の発展が期待されます。

TOPICS

2017年に締結されたマハサラカム大学との交流協定に基づく短期留学の第一陣として、2018年7月に6名の学生が引率教員2名とともに来学しました。留学生たちは、講義、演習、病院実習、施設見学を組み込んだ1週間のプログラムにより、日本の看護教育・実践について多面的に学ぶ一方、本学の学生も、留学生との交流を通じてタイの看護、教育、文化に対する理解を深めることができました。本学学生の企画によるウェルカムパーティー(写真)では、民族衣装を着た留学生によるタイ舞踊が披露され、会場は大いに盛り上がりました。



大学院 看護学研究科 (修士課程)

より専門性の高い看護職者の養成を通して、
看護学の発展に貢献していく。

本大学院では、看護職者として、より専門性を高めるための高度な知識と技術、卓越した実践力を養成。看護の現場でさまざまな課題に直面したときの学びの場でもあり、専門看護師や診療看護師などへのさらなるスキルアップをめざす場でもあります。時代のリーダーとなる人材、さらなる深い学びを探究する教育者や研究者を育て、社会に輩出することで、看護学の発展に貢献します。

看護実践研究 センター

看護職者の卒後教育、研究支援、地域健康支援活動を通して、
社会が求める看護実践を発展。

看護実践の開発と良質の看護を社会に提供することを目的に、
社会が求める看護実践の発展のために、
人材育成、地域住民へのセミナーなど、さまざまな支援活動を行っています。

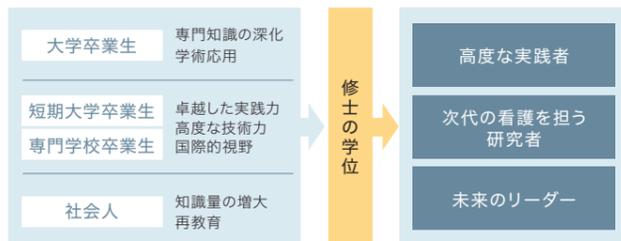
教育目標

- 高度な知識・技術と卓越した実践力を持つ高度専門職業人の養成
- 看護の質向上に寄与する研究・教育・管理能力を持つ高度専門職業人の育成
- 国際的視野を持って看護・看護学を探究し続ける人材の育成
- 看護学の学問的発展に寄与できる研究者・教育者の育成

カリキュラムの特色

社会で活躍する人々を積極的に受け入れるとともに、多様化する学生のニーズに応えられるよう教育・研究を5つの分野に分けています。2009年に専門看護師(CNS)コースを開設し、2013年度に「診療看護師コース」を開設し、医師と連携・協働して安心・安全な医療を効果的に提供できる能力を持った診療看護師の育成を始めました。

スペシャリスト育成の道筋



教育研究分野等

教育研究分野	専攻領域	コース
基礎看護学分野	看護管理学	修士論文
母子看護学分野	母性看護学 小児看護学	
成人・老年看護学分野	慢性看護学 老年看護学	
精神・在宅・ 地域看護学分野	精神看護学 在宅看護学 地域看護学	修士論文
高度実践看護学分野	感染看護学	修士論文
	臨床実践看護学	高度実践看護師(専門看護師[CNS]) 修士論文 高度実践看護師(診療看護師)

修士論文コース

修士論文コースは、10の多彩な専攻領域を設置し、看護実践者の研究能力の向上と看護教育・管理に貢献できる看護職者の質的向上をめざした教育を行っています。授業は、働きながら勉学を続けることができるよう、平日の夜間や土曜日などに開講しています。

一緒に学ぶ仲間から得られる
新たな視点。

土川 紗穂 TSUCHIKAWA Saho

日々働中で感じる疑問。それらを解決するためには、論理的な思考力や深い考察力が必要だと思い、大学院へ進学を決めました。ここでは、さまざまな分野で活躍する看護師や保健師との学びを通じて、普段働いているときには気づくことのできない視点が得られます。

高度実践看護師(専門看護師[CNS])コース

専門看護師とは、日本看護系大学協議会が定める所定の単位数を取得後、日本看護協会の行う専門看護師認定審査に合格し、特定の専門看護分野において卓越した看護実践能力を有することが認められた者をいいます。本コースは、「感染症看護」分野を設置しています。

感染から患者さんや
医療従事者を守るために。

大谷 のり子 OHTANI Noriko

感染の専門家の授業を受けられるところが本コースの魅力です。感染の対応だけでなく、専門看護師の役割である倫理や教育、他職種との連携・調整など、幅広く学べて視野も広がります。施設における感染対策の実際も見学させていただき、施設管理を学ぶ貴重な経験ができました。

高度実践看護師(診療看護師)コース

本大学院(臨床実践看護学領域)は、特定行為研修機関として指定を受けており、修了後は同研修修了者として厚生労働省に報告します。また、日本NP教育大学院協議会が実施する「NP資格認定試験(プライマリケア・クリティカル)」の受験資格が得られます。

医学的知見を習得できる
魅力的な授業。

河村 佑太 KAWAMURA Yuta

診療看護師と一緒に働いたときに、医学的な知識と看護学の知識・経験を持つ臨床実践に惹かれ、本コースへ進学しました。特にやりがいを感じるのは、「臨床推論」の授業。症候に対する診断と治療のプロセスを学ぶことで、看護師とは異なる医師の考え方を理解できます。

昼夜開講制・長期履修制度

医療等の現場で活躍する人たちが退職や休職をしながらも受講できるよう、配慮しています。また、2015年度からは、職業等を有している人を対象として、長期履修制度を導入しています。図書館や学内ネットワークシステムの夜間利用等、社会人学生が学修しやすい教育・研究環境も整えています。(高度実践看護師(診療看護師)コースは、主として昼間開講となります)

受験資格情報

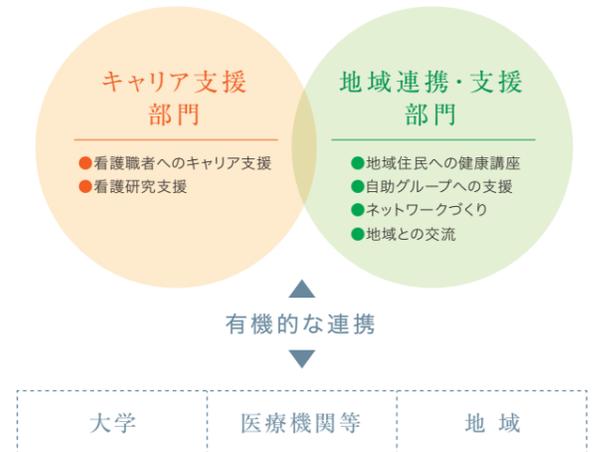
学士の資格を有していない人にも大学院への道が開かれています。短期大学や専門学校を卒業された方であれば、事前に実施する受験資格審査を受けていただき、認定されれば受験が可能となります。



2つの部門による支援活動



愛知医科大学看護実践研究センターは、看護実践の開発とともに良質の看護を恒常的に社会へ提供していくことをめざして、2008年4月に愛知医科大学看護学部附属されました。本センターには、キャリア支援部門、地域連携・支援部門の2部門があり、大学、医療機関等(臨床)、地域との有機的な連携を基盤として、看護実践の開発に関わる教育・研究支援事業、地域住民や専門職に対する生涯学習事業、健康増進のための支援事業などを行っています。



主な活動

看護職者等を対象とした
各種セミナーの実施
看護師キャリア支援セミナー/看護研究支援セミナー他

地域住民を対象とした
各種講座・セミナーの実施
健康セミナー/防災・減災セミナー

近隣自治体との連携
子育て支援ネット「ながくて」への参画

平成30年度活動実績

キャリア支援部門

月	行事名	テーマ
6月	看護研究支援セミナー	看護研究支援セミナー
7月	臨床看護セミナー	看護のためのフィジカルアセスメント研修
9月	労働安全セミナー	看護職のためのメンタルヘルス
	看護師キャリア支援セミナー	看護職としてのキャリアデザイン-再考
11月	臨床倫理学習会	事例検討で看護倫理を学ぼう
12月	リカレント教育セミナー	インストラクショナルデザインを施設内教育に活かそう
2月	病院と地域の看護師連携によるシミュレーション教育	急性期病院と在宅医療のスムーズな連携に求められるコミュニケーション能力及看護実践能力の向上

地域連携・支援部門

月	行事名	テーマ
9月	第9回 ながくて子育てフェスタ	教えて!子連れ防災
11月	防災・減災セミナー	災害への備えを学ぼう! ~できることから、はじめよう~
	市民対象看護ゼミナール	あなたの食生活は「健康」?? ~日頃の食生活を 振り返ることから始めよう~



臨床看護セミナー



リカレント教育セミナー



病院と地域の看護師連携によるシミュレーション教育



第9回ながくて子育てフェスタ



防災・減災セミナー

高い看護技術が身につく
最先端の設備が整ったキャンパス。
この場所から、あなたの充実した
キャンパスライフがはじまります。

キャンパス ライフ My Campus Life



VOICE

大学病院が大学と隣接しているので、病院で実習を行うときにすぐ行くことができるのがメリット。大学も病院も施設がとてもきれいです。

HATTORI Hasumi 服部 葉澄
3学年次 愛知県 / 五条高校出身

VOICE

看護師になるという目標に向かって頑張れる環境が整う愛知医科大学。先生や仲間と意欲的に学ぶことでお互いに切磋琢磨することができます。

NARIYAMA Misaki 成山 美咲
4学年次 愛知県 / 愛知高校出身



看護学部棟



レストラン「オレンジ」

大学をはじめ病院や一般の方も利用できるカフェ風の食堂。栄養バランスの取れたメニューが魅力です。



たちばなホール

各種イベントや行事などが開催されます。500人の収容が可能です。



大学本館



4号館(看護学部棟)

- N201 講義室
- N205 実習室

1号館

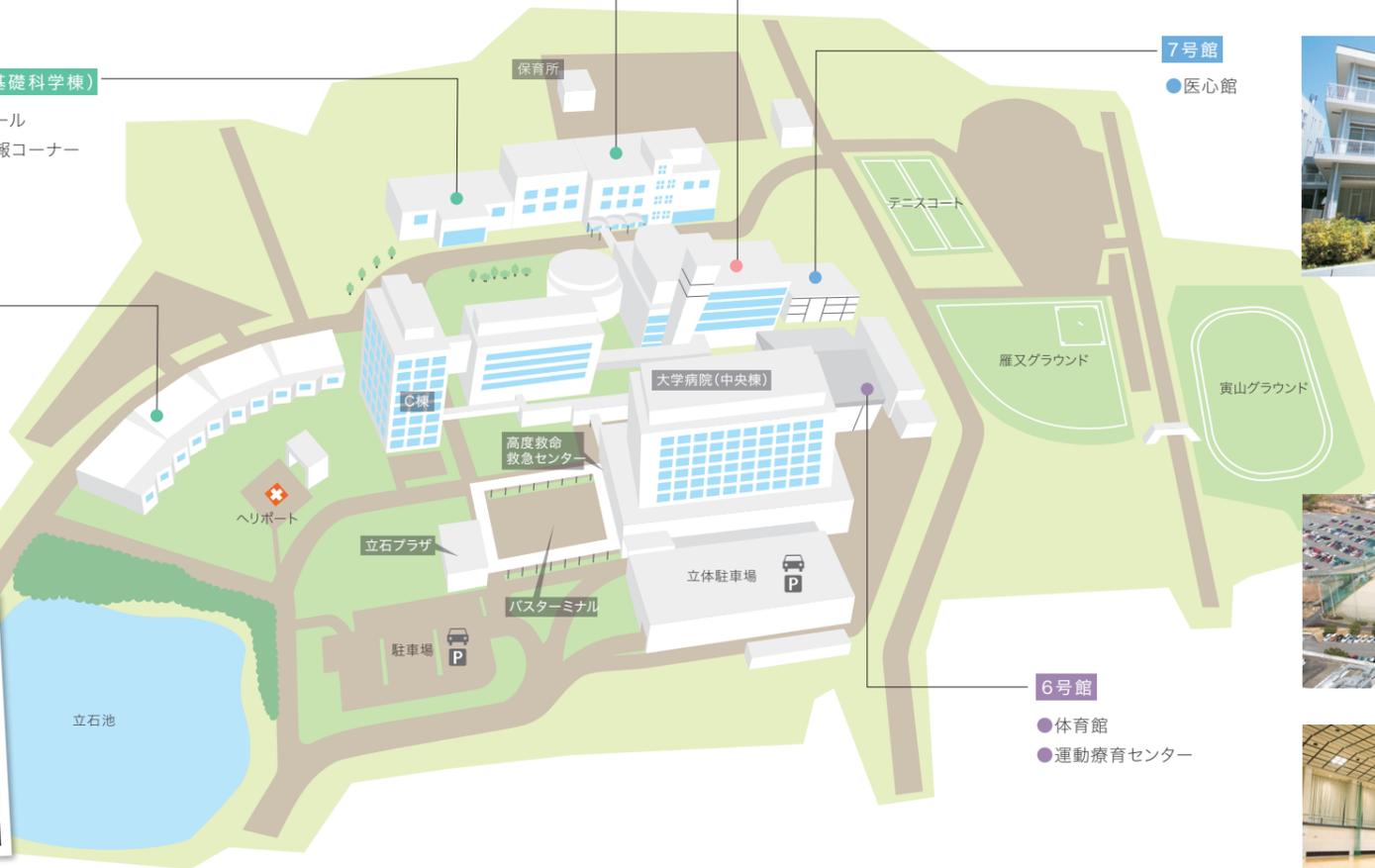
- 総合学術情報センター(図書館部門)
- 総合学術情報センター(情報基盤部門)
- 書店(丸善)
- レストラン「オレンジ」
- たちばなホール

3号館(基礎科学棟)

- 学生ホール
- 就職情報コーナー

2号館

- 研究棟



大学病院にも
便利な施設が
充実しています。



郵便局

郵便利用やお金の振り込み・引き出し、そんなときは病院内の郵便局が便利です。



セブン-イレブン

学生や教員、入院患者やお見舞いの方など、利用者を想定した商品が豊富に揃っています。



立石プラザ

医療・介護用品ストア、コンビニ、フードコートが入り、バスの待合空間として利用できます。



バスターミナル

病院に隣接したバス専用のロータリー。看護学部棟まで雨に濡れずに移動できます。

4号館(看護学部棟)
N205 実習室

洗髪やベッドメイキングなど、基礎看護学領域の演習を行う実習室です。大学病院で使われているものと同じタイプのベッドを採用しています。

3学年次 鈴置 美和子(左) SUZUOKI Miwako 愛知県/半田高校出身
3学年次 杉浦 叶華(右) SUGIURA Kyouka 愛知県/安城東高校出身

ベッドがたくさんあるため、待ち時間なく練習できます。呼吸音の聴診などを行う授業でも使います。



1号館
総合学術情報センター
(図書館部門)

「教育支援・研究支援・診療支援」を目的とした専門図書館。授業の復習や自習、教科書には載っていない詳しい内容を知りたいときに便利です。

2学年次 安藤 優香 ANDO Yuuka 愛知県/天白高校出身

医療関連の書籍が多く、授業の調べ物をするときにも、とても多くの情報を得ることができます。



My Campus Life
育みの環境

もっと知りたい、学びたい、身につけたい。
看護の道を志す気持ちを刺激し、
育んでくれる環境が、ここにはあります。

4号館(看護学部棟)
N201 講義室

AVシステムを装備し、多人数の講義に対応できる半円形のひな壇式講義室。さまざまな授業で使用しています。

3学年次 井上 菜花 INOUE Nanoka 愛知県/日進西高校出身

看護学部棟で唯一の階段型教室で、前方のホワイトボードやスライドが見やすいのがうれしいです。



7号館
医心館

3階は看護学部、2階は医学部のフロアで、1階は共同スペースです。看護学部と医学部の学生がグループ学習や個人学習に利用しています。

4学年次 安藤 名奈美(左) ANDO Nanami 愛知県/豊田高校出身

個室が多く、ゆったりと過ごせます。参考書もあり、きれいで快適な環境で勉強できます。

4学年次 黒野 瑞葉(右) KURONO Mizuha 愛知県/栄徳高校出身

テストや国家試験の勉強、ゼミでも使います。友だちと一緒に勉強できる広さが魅力です。



3号館(基礎科学棟)
学生ホール

自習をしたり、お弁当を食べたりできるようにコピー機、電子レンジ、ポットなどが揃っています。看護学部の学生が利用できるフリースペースです。

2学年次 木村 沙矢(左) KIMURA Saya 愛知県/金城学院高校出身
2学年次 富田 捺月(右) TOMITA Natsuki 愛知県/長久手高校出身

放課後や授業がないときに勉強やおしゃべりに使っています。ここで過ごす時間がとても好きです。



6号館
運動療育センター

温水プールと種類豊富なマシンを完備。運動療法・リハビリテーションのほか、地域の方々の健康維持にも貢献しています。

4学年次 平手 陽菜 HIRATE Haruna 愛知県/愛知淑徳高校出身

部活動(水泳部)で毎週のように温水プールを使用しています。用途別にコース分けがされているので誰でも利用しやすいです。



私たちのリアルボイス

同じ夢をめざすと言ってもライフスタイルは人それぞれ。
気になる先輩たちのホンネを教えます。

充実した環境があるから
遠距離通学でも頑張れる。

高度な医療設備の整っている環境で学びたいと思い、病院が隣接している大学に入学を決めました。通学時間は約2時間半と長いですが、テスト前は、授業の資料や教科書を読むなど有効に使うようにしています。そんな大学のいいところは、手厚いサポート体制と充実した学習環境。将来は、患者さんとその家族にも寄り添えるフライトナースになりたいです。

KINOSHITA Nami 木下 奈美
2学年次 京都府 / 京都女子高校出身



遠方からでも通いたい理由



こんな看護師になりたい

患者さんに寄り添い、
要望に応えられる看護職者。

救命救急士である父に憧れ、父のように誰かのために全力で行動できる人間になりたいと思い看護師をめざすようになりました。愛知医科大学の魅力は併設されている病院で実習できるから。1学年次から始まる実習は将来について考えられるよい機会、勉強への意欲も高まります。将来は、患者さんに寄り添い、患者さんの要望に応えられる看護職者になりたいと思っています。

KUNO Haruka 久野 治親
2学年次 愛知県 / 名古屋南高校出身

たくさんの知識や知恵を身につけて
苦しい思いに寄り添える看護師に。

看護師をめざしたのは小学生の頃、入院した病院で、私より小さな子がたくさんの点滴や自己注射をしている光景を見て、力になりたいと思ったことがきっかけでした。辛く苦しい思いをしている患者さんの一番近くで寄り添えるのが看護師だと思います。これからの4年間で多くの知識や知恵を身につけて、患者さんにも医療従事者にも信頼される看護師をめざします。

HATANO Sana 波多野 沙菜
1学年次 愛知県 / 一宮南高校出身



こんな看護師になりたい

幼い頃に夢見た看護師。
誰からも頼りにされる存在をめざして。

幼少期から医療関係に興味があり、中でも患者さんと信頼関係を築いてコミュニケーションが取れる職種に魅力を感じて、看護師をめざすようになりました。愛知医科大学を選んだのは、オープンキャンパスで先輩方と話して大学の良さが十分に伝わってきたから。将来は、誰からも頼りにされ、患者さんからも話しかけてもらえるような安心できる看護師になりたいです。

KUWAHARA Runa 桑原 瑠菜
1学年次 愛知県 / 愛知高校出身



こんな看護師になりたい

時間に余裕が生まれ、
勉強に集中できるようになりました。

初めての一人暮らしで、最初はいろいろなことを完璧にしようとするあまり疲れてしまいましたが、その後は次第に慣れて、適度に力を抜いて生活できるようになりました。今では時間に余裕が生まれ、授業の予習や復習の時間を多くとることができ、じっくり取り組めるようになりました。家族の顔を見て話せないのが辛いですが、休日は実家に帰って家族と過ごす時間に癒されています。

KOUNOKI Yuuka 香ノ木 優香
4学年次 愛知県 / 蒲郡東高校出身



初めての一人暮らし



仲間との絆

友だちは学生生活の支え。
喜びも悲しみも共有できる。

学業や私生活を問わず、悩みがあれば相談でき、楽しいことは分かち合える存在が友人です。友人の異なる価値観からは学ぶことが多く、視野も広がります。演習や実習で悩んだり落ち込んだりしたときには、同じ立場で励ましてくれますし、仲間の頑張りを見て自分のモチベーションも上がります。めざす目標が同じため、お互いに団結して頑張ることができます。

MIKI Nanako 三木 那菜子
3学年次 愛知県 / 小牧南高校出身

クラブ & 同好会

勉強だけの学生生活ではもったいない。
同じ趣味を持った仲間と充実した時間を満喫しよう。



陸上競技部



部活動のおかげで
効率良く行動できるように。

大学に入って陸上を始める部員も多く、私もその一人です。各自のペースでメニューをこなしているのが楽しく活動できています。また、先輩から勉強法を聞いたり、わからないことや心配なことを相談したりできるのも部活動の良さ。部活動をしていることで、逆にすき間の時間を上手に活用して課題を行うようになり、効率良く計画性を持って行動できるようになりました。

OKUMURA Ayumi 奥村 亜弓
4学年次 岐阜県 / 美濃加茂高校出身



クラブ & 同好会 一覧

クラブ

合気道部
アイスホッケー部
ESS (English Speaking Society)
弓術部 (アーチェリー)
弓術部 (和弓)
軽音楽部
剣道部
硬式庭球部
硬式野球部

ゴルフ部
サッカー部
水泳部
スキー部
ボード部
ソフトテニス部
東洋医学研究会
バスケットボール部
バドミントン部

バレーボール部
ハンドボール部
HIAMU (Heart In Aichi Medical University)
ボウリング部
ラグビーフットボール部
陸上競技部
ワンダーフォーゲル部

同好会

ACSIS (Aichi-Clinical-Skills-Improving-Society)
アンサンブル同好会
棋道同好会
卓球同好会
天文学同好会
Medical Science Club



年間スケジュール

季節が巡るたびに成長していく学生たち。
ここで過ごす時間はかけがえのない財産です。

APRIL	MAY	JUNE	JULY	AUGUST	SEPTEMBER	OCTOBER	NOVEMBER	DECEMBER	JANUARY	FEBRUARY	MARCH
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
●入学式 ●新入生ガイダンス ●新入生研修 ●定期健康診断	●キャンドル セレモニー (2学年次生)	●前学期 定期試験	●夏季休業 8月上旬 9月中旬	●総合 防災訓練	●医大祭	●冬季休業 12月下旬 1月上旬	●後学期 定期試験	●春季休業 2月中旬 3月下旬	●卒業証書・ 学位記授与式		



入学式



新入生研修



キャンドルセレモニー

看護師になる決意を表明する式典です。家族、先生、医療従事者の前で自分がめざす看護師像を発表します。



医大祭



卒業証書・学位記授与式

NAGAKUTE CITY GUIDE

全国「住みよさランキング」第2位の長久手市!

名古屋市の中心部へのアクセスが良好な長久手市は、2018年に公表された全国の都市を対象にした「住みよさランキング」の総合評価で、第2位の結果になりました。中でも各市が持つ「都市力」の5つの指標のうち、「利便度」「快適度」「安心度」は上位に位置。自然に恵まれ、オシャレなカフェや雑貨屋さんも多い人気のエリアです。



藤が丘駅

地下鉄東山線とリニモの始発駅。駅前には暮らしに役立つ施設が揃っています。



立石池

池の周辺には桜の木が立ち並び、花見スポットとしても人気です。



長久手温泉ごらっせ

農産物販売所も併設された複合型日帰り温泉。愛知医科大生だけの学割もあるから行かなきゃソン!



リニモ

リニモ沿線には大学が集まっており、多くの学生が利用しています。



IKEA長久手

東海地区初店舗として2017年10月にオープン。優れたデザインと機能性を兼ね備えた家具や雑貨で高い人気を誇っています。友だちを誘って行ってみたい。



イオンモール長久手

2016年12月にオープン。映像と運動して座席が動く映画館も併設。



奨学制度

成績優秀者学納金減免制度

一般入学試験において、学力試験及び人物識見が特に優秀な成績上位者50名(推薦入学及び社会人等特別選抜合格者の奨学試験受験者を含む。)には、初年度の教育充実費及び実験実習費を全額免除します。また、在学中成績の優秀な者には、翌年度前学期分の教育充実費及び実験実習費を全額免除します。特に優秀と認められる者については、後学期分についても全額免除します。

愛知医科大学看護学部教育ローン制度

看護学部で学ぶ希望がありながら、経済的理由により就学を断念せざるを得ない学生が生じないよう、教育の機会を公平に提供するための制度です。この制度は、愛知医科大学と金融機関が特別に提携し、無担保・在学期間中の元金返済据置等、有利な条件を設定したものです。

愛知医科大学病院看護学生奨学金

3学年次からの制度で、本学部卒業後に愛知医科大学病院への就職を条件として貸与します。募集人数は3学年次、4学年次合わせて100名程度。貸与額は月額5万円×2年で計120万円です。なお、「貸与を受けた額(総額)×継続勤務した月数÷貸与を受けた月数」の条件で、返還が免除になるため、2年間借りた場合、2年間勤務すれば全額免除されます。また卒業後、助産師になるために助産学校または助産学科に進学した学生はもう1年、大学院専攻課程に進学した学生は、追加で2年の貸与を受けられます。(返還免除条件は3年間または4年間の勤務となります)

※その他、日本学生支援機構奨学金、日本政策金融公庫(国の教育ローン)なども利用できます。
※奨学制度は変更になる可能性があり、将来にわたって制度が継続する保証があるものではありません。

Q & A ここでは、よくいただく質問をご紹介します。他にもわからないことがあったら、いつでもお気軽にご相談ください。

Q.1 大学内を見学できますか？

平日に大学見学をすることができます。事前に電話(平日8:30~17:00)でお申し込みください。

Q.2 過去問題をいただきたいのですが？

過去2年間分の入試問題を提供しています(解答はありません)。ホームページに掲載している請求方法をご覧になり、請求してください。進学相談会やオープンキャンパス時にも配布しています。

Q.3 保健師の国家試験受験資格は取得できますか？

保健師課程(15名選択制)を履修した場合のみ取得できます。2学年次後期に履修希望者を募集して選抜しますが、2学年次後期までに修得すべき単位数をすべて修得又は修得見込であることが必要です。

Q.4 一人暮らしを考えているのですが、近くにアパートなどはありますか？

本学があるのは大学が多数点在する学園都市エリア。学生向けマンションやアパートがバリエーション豊かに揃っています。
※本学に学生寮はありません。

Q.5 授業終了後に勉強ができる所はありますか？

7号館(医心館)にあるセミナー室が午後10時まで利用できます。また、総合学術情報センター(図書館部門)も、平日は午後10時まで、土曜日は午後6時30分まで利用できます。試験の時期には日曜日も開館しています。(年間25日間程度)

Q.6 勉強や友人関係で悩んだ時、困った時はどうしたらいいですか？

「アドバイザー制度」を導入しており、教員による勉強や学生生活に関する指導・助言を行っています。また、「学生相談室」では、臨床心理士の資格を持った専門カウンセラーが相談・カウンセリングに応じています。

Q.7 自動車やバイクで通学できますか？

自動車・バイク通学は、所定の手続きを行い、許可を受ければ学内の駐車場(有料)が利用できます。
※入学年度の4月は自動車通学できません。

Q.8 大学生活中に事故等でケガをした場合の補償制度はありますか？

大学内や実習先での傷害事故、賠償事故や感染事故(針刺等)に備えて、入学時に日本看護学校協議会共済制度(WILL)へご加入いただけます。

奨学金のおかげで
大学で学び
就職もできました。

坂野 唯
SAKANO Yui
第16回(2018年度)卒業



看護だけでなく幅広い知識も身につけて、さまざまな側面から物事を見ることができると看護師になりたくて愛知医科大学を選びました。隣接する先進医療を担う大学病院で実習ができること、他職種との関わりを学生の間から学べることも大きな志望理由でした。そんな魅力的な大学で学ぶことができ、愛知医科大学病院に就職できたのも奨学金のおかげです。今後は、さまざまな患者さんに関わることで自身の看護観を深め、自分の強みを生かせる分野を見つけていきたいと思っています。

AMU NEWS

愛知医科大学看護学部の入試は
インターネット出願で安心・簡単に!

願書の取り寄せ
不要

24時間いつでも
出願可能

出願画面の指示に
従って簡単出願

入学検定料は、
クレジットカード・コンビニエンスストア・
銀行ATMで支払い可能

愛知医科大学看護学部を知る
絶好のチャンスです。

オープンキャンパス 事前申し込み不要

第1回 **2019年 7月27日(土)** 第2回 **2019年 8月10日(土)**
時間(両日共通) **11:30~15:00**(受付11:00~14:30)【予定】



■各種催し内容

実習体験	学食体験	相談コーナー ●教職員 ●学生 ●父母会 ●ひとり暮らし
国際交流展示	クラブ活動紹介展示	施設自由見学 ●講義室 ●図書館 ●マルチメディア教室 ●医心館 ●ドクターヘリ ●シミュレーションセンター
病院紹介展示	クイズラリー	

一日体験入学 要事前申し込み

第1回 **2019年 12月24日(火)** 第2回 **2020年 3月23日(月)**
開催日の2か月前頃から参加受付予定です。



最新の情報は、ホームページまたはスクールアプリにてご確認ください。

愛知医科大学 沿革

昭和46年(1971年) 12月 25日	愛知医科大学(医学部医学科)設置認可
昭和49年(1974年) 5月 30日	新附属病院使用許可
昭和49年(1974年) 9月 9日	高等看護学院設置認可 (1976年9月20日 看護専門学校に改称)
昭和54年(1979年) 7月 1日	附属病院救命救急センター開設
昭和55年(1980年) 3月 26日	大学院医学研究科設置認可
昭和56年(1981年) 4月 23日	情報処理センター設置
昭和58年(1983年) 4月 1日	加齢医学研究所設置
昭和58年(1983年) 6月 1日	メディカルクリニック開設
昭和58年(1983年) 12月 21日	附属動物実験施設設置 (1988年4月1日 動物実験センターに改称)
昭和62年(1987年) 10月 1日	運動療育センター設置
昭和63年(1988年) 4月 1日	視聴覚教材センター設置、核医学センター設置、 研究機器センター設置、分子医学研究所設置
平成 5年(1993年) 6月 16日	産業保健科学センター設置
平成 6年(1994年) 2月 1日	特定機能病院として承認
平成 8年(1996年) 3月 28日	高度救命救急センターに認定
平成11年(1999年) 12月 22日	看護学部設置認可
平成13年(2001年) 6月 16日	薬毒物分析センター設置
平成14年(2002年) 1月 1日	学際的痛みセンター設置
平成14年(2002年) 3月 31日	看護専門学校廃止
平成15年(2003年) 11月 27日	大学院看護学研究科設置認可
平成16年(2004年) 4月 1日	医学教育センター設置
平成17年(2005年) 3月 31日	視聴覚教材センター廃止
平成17年(2005年) 4月 1日	病院名を愛知医科大学病院と改称
平成20年(2008年) 4月 1日	総合医学研究機構設置
平成20年(2008年) 4月 1日	臨床試験センター設置
平成20年(2008年) 4月 1日	先端医学・医療研究拠点設置
平成20年(2008年) 4月 1日	看護実践研究センター設置
平成22年(2010年) 4月 1日	総合医学研究機構改組 (動物実験センター、核医学センター、 研究機器センター、臨床試験センターを 同機構の部門として統合)
平成24年(2012年) 1月 4日	長久手市市制施行に伴う本法人所在地名地番変更 (愛知県長久手市岩作雁又1番地1に変更)
平成24年(2012年) 3月 31日	先端医学・医療研究拠点廃止
平成24年(2012年) 4月 1日	先端医学研究センター設置
平成26年(2014年) 11月 1日	災害医療研究センター設置
平成27年(2015年) 4月 1日	国際交流センター設置、 シミュレーションセンター設置
平成28年(2016年) 4月 1日	先端医学研究センター廃止、 研究創出支援センター設置
平成29年(2017年) 4月 1日	医学情報センター(図書館)廃止、情報処理センター廃止 総合学術情報センター設置